

### 1 どういう性格・パーソナリティか

| 型   | 性格の側面 |         | 弱 | 強 | 指数 |
|-----|-------|---------|---|---|----|
| 思索型 | 内閉性   | 社交意識が低い |   |   | 58 |
|     | 客観性   | 思考的思慮深い |   |   | 47 |
| 活動型 | 身体性   | 機敏な・気軽な |   |   | 46 |
|     | 気分性   | 感情のまま行動 |   |   | 38 |
| 努力型 | 持続性   | 几帳面・忍耐力 |   |   | 72 |
|     | 規則性   | 常識的・順法的 |   |   | 55 |
| 積極型 | 競争性   | 勝気な・積極的 |   |   | 68 |
|     | 自尊心   | 気ぐらいが高い |   |   | 71 |
| 自制型 | 慎重性   | 見通しをつける |   |   | 73 |
|     | 弱気さ   | 取越苦労・遠慮 |   |   | 37 |

■この人の中心性格は「自制・慎重性」および「努力・持続性」であるが、「積極・自尊心」や「積極・競争性」といった側面も本人は意識している。

#### ●「自制・慎重性」及び「努力・持続性」の人のパーソナリティスケッチ

他の人がなんと言おうと自分で確信がもてるまで、決して行動には移さない慎重なところがある。軽はずみな行動は少なく、落ち着いた雰囲気と信頼感がある。また、努力を信条とし、何事も丹念に取り組んでいこうとする。出だしはそれほどでもないが、いつまでも持続させることができる。生活ぶりもキチンとしていて、物事は計画書を書いて実行するようなマメな人である。しかし、あくまでも一つのことに執着する頑固さではなく融通性も持っている。それほど規則や秩序を気にするわけではなく、状況に応じた判断ができる。世間の常識はわきまえていても、四角四面で固定的なものではなく、よき社会人として模範的な見方をされる。しかし、慎重であるがゆえ、問題が起こると必要以上に自分を責めることがある。その後は二度と同じ失敗をしないように考えすぎて、行動は控えめになることがある。もう少し、図太さがあり積極的にうってでるところがあると安心して見ていられるリーダーになる。しかし、手堅さや慎重さなど評価できる部分は多い。

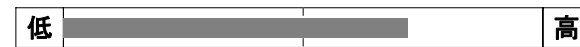
#### ●もう一方の性格特性

精神的には安定していて、不安症・劣等感といった神経症とは現在は縁がない。表面的にもオドオドしたり、イライラした感じは見られず、行動や発言にはしかるべき自分なりの理由をもってしている。暗い影のようなものがなく、明るい。

### 2 どういう関心事・興味領域を持っているか

| 興味の方向性 | 弱 | 強 | 指数 |
|--------|---|---|----|
| 日常周辺事型 |   |   | —  |
| 客観・科学型 |   |   | —  |
| 社会・経済型 |   |   | —  |
| 心理・情緒型 |   |   | —  |
| 審美・芸術型 |   |   | —  |

### 信頼係数



回答に多少あいまいなところもあるが、おおよその部分が信頼できる診断結果である。

### 3 基礎的な職場場面での社会性

| 診断項目   | 弱 | 強 | 指数 |
|--------|---|---|----|
| 積極性    |   |   | 74 |
| 協調性    |   |   | 56 |
| ● 責任感  |   |   | 82 |
| 自己信頼性  |   |   | 63 |
| 指導性    |   |   | 76 |
| 共感性    |   |   | 52 |
| 感情安定性  |   |   | 32 |
| 従順性    |   |   | 36 |
| ● 自主性  |   |   | 82 |
| モットー傾向 |   |   | 41 |

率先して業務に取り組み、意見や考えを進んで提案する。

任された仕事や役割を理解し、意見に責任を持っている。

自信があるため、大きな目的をクリアすることもできる。

人に頼りにされ、皆をまとめるリーダー的な役割をする。

少しの事でも理性を忘れて、それが意見や行動に現れる。

強く命令されたり注意されると、相手に対し反感をもつ。

自己の決断において、自発的に仕事をすることができる。

### 4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

| 意欲の側面   | 弱 | 強 | 指数 |
|---------|---|---|----|
| 達成 欲求   |   |   | 60 |
| 自律 欲求   |   |   | 70 |
| 求知 欲求   |   |   | 57 |
| 危機 耐性   |   |   | 68 |
| 勤労 意欲   |   |   | 52 |
| 顕示 欲求   |   |   | 70 |
| 支配 欲求   |   |   | 76 |
| 親和 欲求   |   |   | 70 |
| 秩序 欲求   |   |   | 77 |
| ● 物質的欲望 |   |   | 84 |

困難な目標や難しい事に挑戦し、達成に向けて努力する。

人に頼ったりするより、精神的に独立し自力で生きたい。

全面的な自我崩落にならない、危機対応力を備えている。

環境の中で実力を発揮し、それを皆に認めてもらいたい。

上下関係をハッキリさせ、影響力ある関係を形成したい。

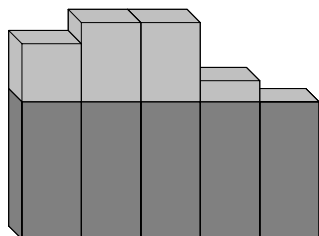
仲間とは競争関係にならず、協力しあい穏やかでいたい。

支配関係や価値観など、周囲の状況を整理しておきたい。

モノを獲得し保持したいなど、資金的な事に興味がある。

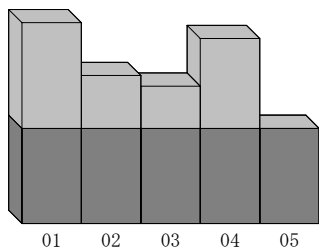
■この人は「増やしたい、減らしたくない」系統の欲求群が一番強く、ついで「対人関係が気になる」系統の欲求群となっている。逆に「より高い水準に自分をしたい」系統の欲求群には淡泊な反応である。

【仕事に立ち向かう姿勢】



- 0 1 : 積極性
- 0 2 : 責任感
- 0 3 : 自主性
- 0 4 : 達成意欲
- 0 5 : 勤労意欲

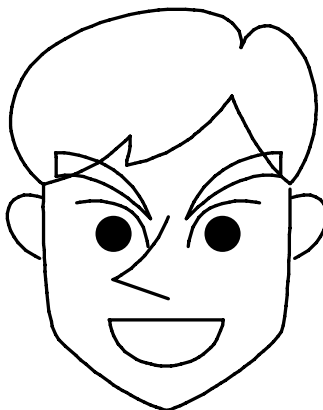
【組織だって仕事を進める能力】



- 0 1 : 指導性
- 0 2 : 協調性
- 0 3 : 共感性
- 0 4 : 親和性
- 0 5 : 従順性

【心理要素イメージ】

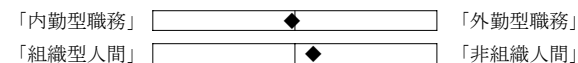
眉の太さ：指導性      眉の傾き：従順性  
 瞳の直径：達成欲求      目の傾き：達成欲求+求知欲求  
 鼻の高さ：顕示欲求      口の形状：親和欲求+協調性  
 顔の輪郭：性格類型  
 逆三角顔 = 思索型      丸顔 = 活動型  
 エラ顔 = 積極型      角顔 = 努力型  
 細長顔 = 自制型



【判定結果A】予測推定値（見所）

|                   |   |    |
|-------------------|---|----|
| (1) 一般的職場状況での可能性  | ■ | 69 |
| (2) 海外など精神力の必要な職務 | ■ | 75 |
| (3) 足腰のよさが武器になる職務 | ■ | 70 |
| (4) 集中力、緻密さの必要な職務 | ■ | 69 |
| (5) 標準化された仕事や工場労働 | ■ | 57 |

【判定結果B】当人の傾向



【判定結果C】大まかな職業興味領域とその方向性

- (1) 「最適」企画、組織の運営、経営管理のような仕事
- (2) 「最適」研究的、探索的な仕事や活動の領域
- (3) 「最適」営業など対人的接触をとまなう仕事
- (4) 「最適」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
- (5) 「適切」物を対象とする、具体的で実際的な仕事
- (6) 「適切」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動

【判定結果D】配置適性 1

《適性の高い順》

- (1) 「最適」企画管理者
- (2) 「最適」研究管理者
- (3) 「最適」広報管理者
- (4) 「最適」基礎研究管理者
- (5) 「最適」企画専任者
- (6) 「最適」経理管理者

《低い順》

- (1) 「適切」管轄専任者
- (2) 「適切」秘書専任者
- (3) 「適切」人事専任者
- (4) 「適切」営業専任者
- (5) 「適切」人事管理者

【判定結果E】配置適性 2

- (1) 「最適」教育研修
- (2) 「最適」経営企画
- (3) 「最適」調査分析
- (4) 「最適」商品企画・開発
- (5) 「最適」編集校正
- (6) 「最適」新規事業開発

- (1) 「小適」倉庫
- (2) 「適度」受注窓口
- (3) 「適切」人事
- (4) 「適切」秘書
- (5) 「適切」購買

